

牛込一中だより

新宿区立牛込第一中学校
令和2年度第1号

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤として、国際的視野に立ち、心豊かな国民を育成する。

- 一 自ら考え、進んで実行する人 (自立)
- 二 思いやりのある情操豊かな人 (共生)
- 三 心身ともに健康で、明朗な人 (健康)

命、そして未来を守るために

校長 福田 忠春

3月2日から始まった全国一斉臨時休校から1ヶ月が過ぎた4月3日、改めて、5月6日までの臨時休校が決められました。新型コロナウイルス感染症に関わり、これまで誰も経験したことのない、誰も先の見通しのもてない状況で、令和2年度がスタートしました。

日本はもちろん、世界各国を襲うコロナ禍の中ではありましたが、始業式や各学年ごとの学校連絡日で、久しぶりに自宅から出て、仲間や先生たちと顔を合わせることに喜びを感じている生徒の皆さんの表情や言動を見ることができ、大変、うれしく感じました。その間、東京都への緊急事態宣言が出されたり、緊急事態宣言が全国に出され、東京都は特定警戒都道府県に指定されたりと、新型コロナウイルスに関わる状況が好転しているとは言えない状況です。

今、私たち全てに、人との接触を減らし、自宅にいるように強く求められているところです。当然、これまで当たり前だと思っていた生活から一変し、さまざまな不自由やストレスを抱えてしまうかもしれません。しかし、今は、自分や自分の大切な人の命、その未来を守るための我慢の時期です。是非、生活のリズムを保ちつつ、おうちでの自分の役割を果たし、自主的に学習も進めていってほしいと思います。学習課題はこれまでもいろいろな形で提示しているところですが、生徒の皆さんがより学習に取り組むために、どのような工夫ができるのか、先生たちも検討を進めているところです。

教職員一同は、入学式をはじめとする教育活動がいつ再開してもいいように、新型コロナウイルス感染予防に取り組みながら、準備をしています。

しかしながら、本来は4月のスタートを予定していた教育計画は、新型コロナウイルス感染拡大防止の視点から各教科の授業の進め方や学校行事の実施の可否等、大幅な見直しをせざるを得ません。学校再開の時期が定まらない段階では、はっきりとしたことはお伝えできませんが、1学期に実施する予定であった宿泊行事につきましては、以下の対応とさせていただきます。学校再開後の教育活動がどのような形であっても、牛込一中で学ぶ生徒の皆さんが満足感をもてるよう、学校の教職員は精一杯力を尽くまいります。休校期間中のご家庭の負担は多大なものであると承知しておりますが、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

※1学期の宿泊行事

- | | | | |
|-------|---------------|---|-------|
| ○第1学年 | 移動教室（長野県女神湖） | ⇒ | 中止 |
| ○第3学年 | 修学旅行（京都府・奈良県） | ⇒ | 9月に延期 |